

## 1995年度第5回理事会

日時 1995年11月17日（金）夕刻

場所 京都府亀岡市／京都レクリエーションセンター亀岡ハイツ

出席者 （理事）磯辺、安原、鳥越、杉岡、中道、熊谷（松田）、渡辺（正）、細谷、柿崎、河村、清水、岩本、渡辺（安）、高橋（明）、吉沢、北原、  
（ジャーナル編集責任者）長谷川（昭）、（事務局）大内、高田

### 1 報告事項

1 1995年度事業報告、会員動向

2 会計報告

3 研究委員会報告

4 國際交流委員会報告

5 学術会議関連報告

6 編集委員会報告

a. 「村研年報」編集委員会報告

b. 「村研ジャーナル」編集委員会報告

以上、報告事項（総会報告に同じ）について、了承した。

### 2 議題

1 1996年度事業計画、予算案について

事務局より提案があり、了承し総会に提案することとした。

2 次期事務局について

事務局より、東北大学の細谷会員にお願いしたい旨提案があり、了承し総会に提案することとした。

3 次期大会開催について

事務局より、次期大会のお世話を、山形大学の大川会員にお願いしたい旨提案され、了承し総会に提案することとした。

4 総会における理事の改選手続きについて

・被選挙権を有するもの、および投票手続きについて確認した。

・投票による選出結果の発表日程、新理事会の日程、議題について、確認した。

### 5 学会賞の設置について

学会賞の設置について、会長からあらためて提案と説明があり、審議に入った。内容は総会提案の通り。賛成意見として、若い研究者の業績を学会として評価し研究を奨励したい、学会賞は当人の研究業績として社会的に通用する、村研が学会として形を整えるには学会賞も必要である、候補者の選定が困難でも公正で客観的な評価に向けて努力すればよい、

などがでた。反対意見として、これまでの学会の自由な議論の雰囲気を損なわないか、候補者の選定は実際にはきわめて困難となろう、学会賞についてはいまだ会員の間で合意ができているとは思えない、などがあった。投票の結果、賛成12、反対4で原案を承認した。学会賞の詳細については今後の検討課題とし、原案は総会に提案することにした。